第53回 高知赤十字病院医学会 プログラム 平成29年12月16日(土)

	十八29412月10日(上)	
09:3	0 ~ 開会挨拶 学会長(例	完長) 浜口 伸正
09:3	5 ~ 一般演題 1 (★演題は看護研究です) 座長	初期研修医2年次 髙野 陽子
順番	演題	所 属 氏 名
1	脳梗塞鑑別におけるSFの有用性	検 査 部 大 原 有 理
2	加圧式携帯型持続注入器(トレフューザー typeT)の精度調査	薬 剤 部松井香保里
3	当科における ²²³ Ra内用療法の取り組み	第三放射線課高橋健次郎
4	当院における ²²³ Raの使用経験	放射線科中谷貴美子
10:1		初期研修医2年次 山田 里穂
5	「せん妄発症予防を目指したICU術前訪問の取り組み」 ★ -患者の思いに沿った予防ケアの介入に向けて-	救命救急センター病棟 森 下 直 哉
6	ICU関連筋力低下に対するリハビリテーションの介入	リハビリテーション科部 遠 山 真 吾
7	人工呼吸器装着患者の離脱に向けた患者との関わりを振り返って ★ -患者の回復への意欲を引き出すために-	南館3階病棟増田莉奈
8	★ コミュニケーションに難渋する患者への関わりの一考察	南館5階病棟中澤明里
9	★ 終末期癌患者の信頼関係構築に至るまでの看護師の関わりのプロセス	南館6階病棟岡林真子
10:5	8 ~ 一般演題 3 座長	初期研修医2年次 多田 千比呂
10	認知症ケアラウンドの現状と今後の課題	せん妄・認知症ケア 松 髙 ゆ り
10	100人は7月 ファフィングに外に 7度の14度	
11	悪性リンパ腫の終末期に自宅退院を実現させたレビー小体型認知症患者の1例	チーム 松高ゆり
12	整形外科急性期病棟に入院される認知症高齢患者の食支援★ -"もてる力"を活かした認知症ケアを目指して-	南館4階病棟渡部可菜
13	当科における嚥下造影検査について	耳 鼻 咽 喉 科福 田 潤 弥
	◇ ランチョンセミナー 【特別講演】 <	※軽食を用意しています(先着70個)
11:4	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	ハビリテーション科部課長 松村 雅史
14	大腿骨近位部骨折の診断、治療と今後の課題	整 形 外 科 後 藤 仁
	Resident Presentation Award (研修医セッション	(1)
	座長 診療部長(第一内科部長) 溝渕 樹 / 看護部付看語	雙師長 井上 和代
12:3	5 ~	
15	十二指腸Brunner腺過誤腫の1例	初期研修医1年次村 井 純 平
16	ステロイドが著効した橋本脳症の一例について	初期研修医1年次古 味 駿
17	ステロイド抵抗性ネフローゼ症候群患者に発症したHelicobacter cinaedilこよる菌血症の一例	13 W VI 12 E 1 1 7 1 12 E 18
18	食道裂孔ヘルニアの左房圧迫によりショックに至った1例	初期研修医1年次曽 村 侑 生
19	後期高齢者の重症大動脈弁狭窄症患者に対する経カテーテル大動脈弁置換術(TAVI)を経験して	[初期研修医1年次 橋 本 采 佳
	Resident Presentation Award (研修医セッション	
	座長 診療部長(第一外科部長) 谷田 信行 / 看護副部長兼	東南館3階病棟看護師長 三木 初美
13:2	6 ~	
20	腹腔内腫瘤により腎後性腎不全をきたした悪性リンパ腫の1例	初期研修医1年次野口友理子
21	超拡大内視鏡による新しい診断の試み	初期研修医1年次前 田 充 毅
22	Gemella morbillorumを検出した膿胸の1例	初期研修医1年次吉 川 寛
23	交通事故で来院した消化管出血	初期研修医1年次中 野 佐 知 子
24	消化器症状を初発症状とした高齢発症の劇症1型糖尿病の1例	初期研修医1年次門脇祐治
25	経過中に肺水腫を併発した重症アルコール性肝炎の一例	初期研修医2年次窪 田 綾 子
14:2	7 ~ 一般演題 4 座長	初期研修医2年次 窪田 綾子
26	X線TV装置専用鉛遮蔽カーテンの被ばく低減効果の評価	第三放射線課菊地真司
27	当院におけるMRSA伝播の一考察	感 染 管 理 室 宮崎 真 起 子
28	★ 看護師の褥瘡発生予防に関する現状 -知識を行動へ繋ぐために-	南館7階病棟梶佐古淳子
29	THA患者の退院時指導の強化に向けて	リハビリテーション科部 山 﨑 真
30	外科外来栄養指導について	栄 養 課西 川 薫
15:1	3 ~ 一般演題 5 座長	初期研修医2年次 岡本 悠里
31		,
	リハビリテーション科における超音波画像診断装置の活用について	リハビリテーション科部 川 田 久 雄
32	当院におけるPACSの使用状況について -今年で10年-	第一放射線課池田鉄兵
	当院におけるPACSの使用状況について −今年で10年− ★ 長期治療を余儀なくされた患者とのかかわりを振り返って	
32	当院におけるPACSの使用状況について - 今年で10年- ★ 長期治療を余儀なくされた患者とのかかわりを振り返って 血液透析導入期患者の自己管理に結びつく心の変化の語り	第一放射線課池田鉄兵
32 33	当院におけるPACSの使用状況について −今年で10年− ★ 長期治療を余儀なくされた患者とのかかわりを振り返って	第 一 放 射 線 課 池 田 鉄 兵 内 視 鏡 室 石 田 倫 子

15:58 ~ 閉会挨拶 医局長 平野 浩紀